

第195回徳島中長距離記録会

開催日: 2020年10月11日(日)

場所: 鳴門大塚スポーツパーク・ポカリスエットスタジアム

種目	名前	学年	記録	着順	備考
5000m	西出 優月	3年	16分43秒71	2組13着 (19名中)	
	矢尾 桃子	2年	16分50秒89	1組2着 (21名中)	自己記録17分02秒84 を更新
	小椋 美海	3年	17分06秒16	1組3着 (21名中)	自己記録17分27秒86 を更新
	西松 美樹	4年	17分12秒10	1組4着 (21名中)	
	太田 梨菜	4年	17分20秒94	1組5着 (21名中)	自己記録17分23秒41 を更新
	森崎 綾乃	2年	17分31秒32	1組7着 (21名中)	
	箕浦 由菜	4年	17分39秒55	1組10着 (21名中)	
	田中 瑠美	3年	17分43秒04	1組11着 (21名中)	
	長谷川 菜摘	3年	17分54秒58	1組15着 (21名中)	
	高瀬 奈々海	2年	18分20秒63	1組17着 (21名中)	

【山本コメント】

コロナ禍の中、参加者を県内などに絞っている競技会もまだ多い中、本大会では前回9月開催時は四国内に絞っていたものを今回は四国以外の参加も認められた(1チーム上限10名の制限あり)ため、本学から10名の選手が出場した。本学チームにとってたいへん貴重なレース機会になった。参加制限の緩和にご尽力いただいた皆様、感染対策をして運営していただいた皆様に、心より感謝申し上げたい。コロナの感染拡大防止の行動は必要だが、若者たちの活動が過剰に制限されるのは非常に心苦しい。感染予防と経済活動の両立が求められるように、感染予防と若者たちの成長の機会の確保も両立させていけるように私たちも協力していきたい。

レースでは、3名が自己記録を更新した。しかし全体的にもう少し走れるのではないかという手応えがあったので、反省の弁、悔しさを述べている者が多かった。記録会は、ライバル選手とも協力しながら目標記録の達成を目指して挑戦する機会である。今回の内容、結果を省みて学びとし、本番である公式戦、直近では2週間後の全日本大学女子駅伝でベストを尽くせるように準備してほしい。

今年は、今後も例年のような大会出場の機会は望めないようである。少ないレース機会を大事にして、そこでよい挑戦ができるよう、準備をしっかりと集中力を高めて臨めるよう期待したい。